

評価細目の第三者評価結果

1 共通項目

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立されている。		第三者評価結果
	Ⅰ-1-(1)-① 理念が明文化されている。	Ⓐ・B・C
	Ⅰ-1-(1)-② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>法人の理念「生涯支援サービスの提供」「個人の尊重と共感」に基づいて保育所理念「安全安心の保育園」「ともに学びあう保育園」「みんなの保育園」「開かれた保育園」が明文化され、行動指針として基本方針が明文化されている。安全安心の保育の提供は最も基本的で重要なことであり、「ともに学ぶ」という姿勢は教育が共有であるともいわれる所以を踏まえているとも思われた。また、「みんなの保育園」「開かれた保育園」は、子どもが社会の宝であるとの認識の下、地域で子どもを育むという考え方に立ったものであると受け取ることができ、保育に必要な理想が端的に明文化されている。基本方針の一つ「誰もが希望を持てる保育」を特に大切にしているとのことである。「誰もが」とは、いろいろな能力を持っている子、さまざまな環境に置かれている子の誰もが創造性を引き出して可能性を見出す保育を実践したいとの思いがある。「おきのはしピラミッド」は基本方針をより具体化して分かりやすく表しており、一緒に遊ぶことを通じて、自分の気持ちを伝える力、自らの成長を気づかせ、知徳体のバランスのとれた保育を目指していることが伺える。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅰ-1-(2) 理念、基本方針が周知されている。		
	Ⅰ-1-(2)-① 理念や基本方針が職員に周知されている。	Ⓐ・B・C
	Ⅰ-1-(2)-② 理念に基本方針が利用者等に周知されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>理念・基本方針を朝礼で唱和するとともに背景を職員に説明し、周知を図っている。また、理念・基本方針を分かりやすく記載した「保育園のしおり」を入園時に保護者に配布するとともに行事、保護者会等の機会を捉えて説明し、周知を促している。地域への働きかけとしては周辺の自治会への配布や公民館での配置をしている。また、ホームページに掲載し広く周知を図っている。</p>		

改善できる点/改善方法：

I-2 計画の策定

I-2-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		第三者評価結果
	I-2-(1)-① 中・長期計画が策定されている。	Ⓐ・B・C
	I-2-(1)-② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>中・長期計画については、①国の方針として幼保一体化の方向性が示されていること②0歳児、1歳児の入園希望が増加していること③親の就労形態の多様化により、延長保育、一時保育等様々な保育形態のニーズが高まっていること等を踏まえて、保育園としての事業展開の方針を示した5カ年計画が策定され、毎年度の年次計画に詳細な目標が設定されている。事業計画は、中・長期計画に基づき、各年度に位置づけられた計画が策定されている。計画の実現可能性について様々な観点から検証や見直しの検討が行われている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
I-2-(2) 計画が適切に策定されている。		
	I-2-(2)-① 計画の策定が組織的に行われている。	A・Ⓑ・C
	I-2-(2)-② 計画が職員や利用者に周知されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>計画の策定は、法人理事会に諮り、財政的な裏付けを得ながら行われている。現在はまだ全職員に諮るまでの時間的な余裕がなく管理者、主任、副主任等で計画の検討を行っている。また、計画の周知については、計画の重点事項については「園だより」を活用し周知を図っている。職員周知について、計画の検討段階からの参画があれば、意識付けにつながり、周知がより容易になると考えるので、今後の取り組みに期待したい。利用者周知については、保護者会等を捉えて説明する等周知促進を図っている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
<p>計画策定にあたり、職員の意見聴取の体制はあるが、残念ながら全職員で検討する段階にない。今後はなるべく職員間での検討の場を持ちたいとのことであるので、今後の取り組みに期待する。</p>		

I-3 管理者の責任とリーダーシップ

I-3- (1) 管理者の責任が明確にされている。		第三者評価結果
I-3- (1)-① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。		Ⓐ・B・C
I-3- (1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。		Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>管理者の役割と責任について文書化して会議や研修時に表明しているとともに、朝礼においても理念や基本方針についての見解を述べて職員に保育観を伝えている。園だよりを毎月発行し、園長としての基本姿勢を表明している。また、絵画指導等を通じて保育現場に入ったり、行事に積極的に参加して園長の姿勢を示している。また、職員アンケートも実施して園長の果たすべき役割と責任について妥当性を検証している。ホームページやしおり等では園長のコメントがあり、園の旗、園の歌の作成等職員一丸となるための意識の向上に向けた取り組みに力を入れていることが伺える。訪問時に、園長の職責への強い責任感、職務に対する積極的な姿勢、行動力、多彩な能力について感嘆した。また、本部グループの法令遵守研修会に出席し、職員に研修内容を伝達している。より向上に向けた取り組み姿勢として、園長評価を検証できる職員・利用者用のチェックシートの考案、ホームページの中で「保護者欄」に園長に対する意見欄の設置、保育関連法令の更なるリスト化の促進と職員への周知徹底等に意欲的な取り組み姿勢を示しているため、ぜひ今後に期待したい。</p>		
改善できる点/改善方法：		
I-3- (2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
I-3- (2)-① 質の向上に意欲を持ちその取り組みに指導力を発揮している。		Ⓐ・B・C
I-3- (2)-② 経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。		A・Ⓑ・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>園長は保育サービスの質の向上に高い意欲を持ち、行事毎のアンケート、毎年の顧客満足度調査の実施や保育士の自己評価の実施を通じて課題把握に努め、法人内の幹部会、報告会、子育て支援部会議や園内の職員会議等で検討し、改善に取り組んでいる。園内に、身体、心、感性の各発達研究や保育原理研究グループが組織化されている。また、経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みについては、園長、本部間で行っており、園長が業務の効率化と改善についての職員の意識付けを図っている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
<p>経営効率化と保育実践の向上を同時に成し遂げることは難題と考えるが、知恵の出どころのチャンスでもありと考える。経営コストの何を効率化して何を重点化するかのメリハリ等将来ビジョンから目指す保育園のサービス提供にふさわしい取り組みに期待する。経営効率とサービスの質の担保、そして利用者満足の関係、このトライアングルは、常に課題として把握されると考える。バランスをどう取るべきかという観点からの中・長期的なビジョンを明確にして、その道標に沿って考えられたい。園全体に経営改善意識が高まるよう、園内システムを見直していくとのことであり、透明性を高めて分かりやすく経営について職員に説明し、共通認識を高めて、</p>		

「みんなの保育園」として職員一丸で保育園の経営にあたるようお願いしたい。

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ－１ 経営状況の把握

Ⅱ－１－（１） 経営環境の変化等に適切に対応している。		第三者評価結果
Ⅱ－１－（１）－①	事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅱ－１－（１）－②	経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取り組みを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅱ－１－（１）－③	外部監査が実施されている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育事業に関する動向について、複合的事業展開をしている法人「グループ」の利点を活かして情報収集している。園長は、各種研修会に積極的に参加し、保育を取り巻く状況の把握に努めている。保育ニーズについても0歳児保育、延長保育等の必要性が高まっているとの分析を行い、中、長期計画に反映している。市街地に位置する都市型の保育園なので、広域的な保育ニーズがあるのが特徴的であり、今後の計画に織り込んでいる。</p> <p>地域の拠点保育所としての機能を果たすべく地域連携が必要だが、これについては、まだ開設3年の民間保育園なので、今後に期待する。利用者ニーズ対応に向けての具体的な数値目標を設定し、中、長期計画が策定されている。その進捗状況が点検され、職員に伝達されている。</p> <p>民間保育園の経営は、限られた経営資源をどのように活用するかが重要であると考えているが、経営は付与予算の適正な執行という単年度運営管理の思考の枠を越えて、将来予測を見据えた予算管理に基づいて行われている。</p> <p>保育は一回性のものであり、子どもの発達の重要な時期に関わる一回性のサービスであり、法人の「生涯生活支援サービスの提供」の理念は、この保育を含めて初めて完成されるものであると考えている。この保育が加わることでより新たな視座が生まれ、相乗効果による法人全体へプラスに働き、また、そのプラスが保育園に還元されていく良い循環に期待したい。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅱ－２ 人材の確保・養成

Ⅱ－２－（１） 人事管理の体制が整備されている。		第三者評価結果
Ⅱ－２－（１）－①	必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅱ－２－（１）－②	人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ

<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>採用、人事考課等人事管理については、法人本部（人事担当課、子育て支援部）が担当している。園としての意見・要望を出している。人事考課については、人事評価マニュアルが整備され、客観的な基準に基づいて評価がなされている。目標管理制度チャレンジシートを導入し、個々の職員が半期ごとに目標決定し、自己評価、他者評価が実施されている。今後とも、職員面接では、職員の意欲を高める配慮に心がけていただき、評価結果についてのフィードバックを行い、透明性を高める取り組みに期待したい。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅱ－２－（２） 職員の就業状況に配慮がなされている。</p>	
<p>Ⅱ－２－（２）－① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。</p>	<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>Ⅱ－２－（２）－② 福利厚生事業に積極的に取り組んでいる。</p>	<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>職員の就業状況については、園長・主任が把握している。職員の意向は、職員アンケートや個別面談の実施により把握し、困難を抱えた職員が相談できるよう副主任が窓口となり、法人内のカウンセリングを受けることができる体制がある。また、福利厚生は法人として積極的に様々な事業を実施し、職員が就労しやすいよう取り組んでいる。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅱ－２－（３） 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。</p>	
<p>Ⅱ－２－（３）－① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。</p>	<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>Ⅱ－２－（３）－② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取り組みが行われている。</p>	<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>Ⅱ－２－（３）－③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。</p>	<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>職員の教育・研修に関する姿勢が明示されている。法人内で子育て支援部の開設、職員の自己研鑽として、４つの研究グループの運営、初任者、中級、幹部の３段階基本研修の実施等職員の資質の向上に向けた体制が確立している。研修計画に基づき、研修が実施されている。詳細な研修報告書が作成され、その評価を園長が丁寧なコメントを添えて行っている。職員教育はどの職場においても常に大きな課題であると考えているが、今後、座学に加え、ＯＪＴを活用し、できるだけ保育実践のその時その場における指導に重点を置いた教育を施し、次の実践や研修計画につなげていただくことを期待する。</p>	

改善できる点/改善方法：		
Ⅱ－２－（４） 実習生の受け入れが適切に行われている。		第三者評価結果
Ⅱ－２－（４）－① 実習生の受け入れに対する基本的な姿勢を明確にし体制を整備している。		Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅱ－２－（４）－② 実習生の育成について積極的な取り組みを行っている。		Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>実習生受け入れマニュアルが整備され、受け入れに対する基本的な姿勢が明確にされている。受け入れ方針について職員会議等で周知している。受け入れにあたっては、養成校と綿密な打ち合わせを行い、受け入れている。また、実習プログラムは各種養成校のそれを使用して連携の下、実習を行っている。今後、園独自のプログラムを作成を予定している。</p>		
改善できる点/改善方法：		

Ⅱ－３ 安全管理

Ⅱ－３－（１） 利用者の安全を確保するための取り組みが行われている。		第三者評価結果
Ⅱ－３－（１）－① 緊急時（事故、感染症の発生時など）の対応など利用者の安全確保のための体制が整備されている。		Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅱ－３－（１）－② 利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。		Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>安全安心の保育を理念に掲げており、園長は子どもの安全確保について高い意識を持っている。法人内にリスクマネジメント委員会を設置し、リスク管理体制が確立されている。その中で検討された情報は職員間で共有化されている。安全、事故防止のための各種チェックシートがあり、定期的なチェックを実施し、職員会議等で検討されている。また、ヒヤリハット事例を積極的に提出し、事例検討を行い、改善に努めている。</p>		
改善できる点/改善方法：		

II-4 地域との交流と連携

II-4- (1) 地域との関係が適切に確保されている。		第三者評価結果
II-4- (1) -①	利用者地域とのかかわりを大切にしている。	Ⓐ・B・C
II-4- (1) -②	事業所が有する機能を地域に還元している。	Ⓐ・B・C
II-4- (1) -③	ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>行事の中で、高齢者交流会、本郷地区文化祭、本郷小学校との交流等地域の関わりを持っている。特に老人クラブとの交流会では山登り、ふれあい花壇等と深いつながりを持っている。公民館行事への参加、地域防災訓練の避難場所として園庭の提供、園の行事の地域への開放、地域行事への参加等を通じて「地域に開かれた保育園」を実践している。園のホームページ「おきのはしほいくえん」は毎月更新され、園の理念・基本方針をはじめ、保育の内容、園児の活動状況、保育のQ&A等を分かりやすく紹介されている。園長自身もブログで情報発信している。また、園庭の景観が整い、園庭利用や子育てサロンへの参加が増えてきている。子育て相談窓口の設置、障がい児やその家族に対する相談支援、子育て支援サークル、地域の保健所・保健センターとの連携した支援事業の実施、図書の貸し出し等保育園の機能を多岐にわたり地域に還元する取り組みを行っている。コンサートや法人主催の講演会にも参加を促している。ボランティアの受け入れについては、ボランティア受け入れマニュアルが整備され、ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にしている。職員周知を図り、ボランティア受け入れの事前協議を行っており、登録簿や活動記録も整備されている。手芸、読み聞かせ、手品、演奏会等様々なボランティア活動がある。今後、より積極的なボランティア受け入れ姿勢を示していることで更なる活性化に期待したい。</p>		
改善できる点／改善方法：		
II-4- (2) 関係機関との連携が確保されている。		
II-4- (2) -①	必要な社会資源を明確にしている。	Ⓐ・B・C
II-4- (2) -②	関係機関との連携が適切に行われている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育園活動に関係する機関の一覧表があり、職員会議等で周知に努め、活用できるようにしている。また、関係機関との連携を図っている。民営化に伴い、地域の園に対する目線も「公」から「民」へ移り、地域関係団体との連携に努め、地域の小学校で行事を開催したり、卒園児の授業参観等で連携を保ち、「人権教室」の開催等新たな連携拡充に向けた取り組みを行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ－４－（３） 地域の福祉向上のための取り組みを行っている。		第三者評価結果
	Ⅱ－４－（３）－① 地域の福祉ニーズを把握している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅱ－４－（３）－② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>関係機関との連携や園庭開放、子育て相談支援等を通じて地域の福祉ニーズの把握に努めている。地域との交流を深めるよう努力している。近隣地域を越えて広域的な入園が多いことや0歳児保育や長時間保育のニーズが高い等のニーズを把握し、それに基づいた保育事業を展開している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ－１ 利用者本位のサービス

Ⅲ－１－（１） 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		第三者評価結果
	Ⅲ－１－（１）－① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取り組みを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－１－（１）－② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>法人理念「個人の尊重と共感」を踏まえた保育園理念「誰もが希望を持てる保育園」を掲げ、一人ひとりの子どもの人権を尊重した保育についての基本姿勢を明確にしている。職員会議での人権についての話し合いや人権教室の開催等を通じて子どもの人権について職員の理解を深めるよう努めている。また、プライバシー保護については、個人情報保護マニュアルを作成し、法人内の研修会に参加してプライバシー保護の重要性について職員の意識付けを行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ－１－（２） 利用者満足の上昇に努めている。		
	Ⅲ－１－（２）－① 利用者満足の上昇を意図した仕組みを整備している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－１－（２）－② 利用者満足の上昇に向けた取り組みを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ

<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>法人として利用者満足度調査を毎年実施し、問題点を把握して改善につなげている。行事の際のアンケート実施や保育参観や懇談会等に保護者の意見の汲み上げを行い、職員会議で検討し対応する等利用者満足の向上に向けた取り組みを行っている。また、ホームページには「保護者のページ」を設け、意見把握に努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅲ－１－（３） 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。</p>	
<p>Ⅲ－１－（３）－① 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。</p>	<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>Ⅲ－１－（３）－② 苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している</p>	<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>Ⅲ－１－（３）－③ 利用者からの意見等に対して迅速に対応している。</p>	<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>苦情解決の一連のプロセスや担当者については、文書化して保護者に配布し、周知を促している。園内2か所に意見箱を設置している。保護者が分かりやすい場所に相談室が設置され、意見が述べやすい環境を整備している。第三者委員は地域の方々を委嘱し、懇談会を開いてアドバイスや提案もらい、学びの機会としている。また、苦情解決マニュアルに沿って「苦情・問題解決報告書」を記入し、対応策を検討し、迅速に対応している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

Ⅲ－２ サービスの質の確保

<p>Ⅲ－２－（１） 質の向上に向けた取り組みが組織的に行われている。</p>		<p>第三者評価結果</p>
<p>Ⅲ－２－（１）－① サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。</p>		<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>Ⅲ－２－（１）－② 評価の結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にしている。</p>		<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>Ⅲ－２－（１）－③ 課題に対する改善策・改善計画を立て実施している。</p>		<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>サービスの質の向上に向けた取り組みとして園の自己評価を実施し、職員会議等で検討して改善に努めている。今年度は第三者評価を受審した。この作業を通して明らかになる課題を改善への取り組みに向けて前向きな姿勢を示している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅲ－２－（２） 個々のサービスの標準的な実施方法が確立している。		第三者評価結果
Ⅲ－２－（２）－①	個々のサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－２－（２）－②	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>個々のサービスの標準的な方法については、各種のマニュアルが整備され、講師を招いての研修の実施や各種職員会議等で周知している。マニュアルには子どもの個性尊重やプライバシー保護の姿勢が明示されている。法人ではISOを取得しており、マニュアルの系統的な整備、検証、見直しの仕組みが確立している。この見直しのプロセスの中で職員や保護者会の参画の下、見直しができる仕組みの確立に期待したい。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ－２－（３） サービス実施の記録が適切に行われている。		
Ⅲ－２－（３）－①	利用者に関するサービスの実施状況の記録が適切に行われている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－２－（３）－②	利用者に関する記録の管理体制が確立している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－２－（３）－③	利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>子どもの個別記録は3歳未満児、障がい児について作成され、3歳以上児についてはクラス単位の記録が作成されている。指導計画、保育実践記録、生活状況等が記録され、記録内容については副主任がチェックし、適切な記録の均質性について指導している。『個別記録が発達状況、保育目標、生活状況の要素を織り込んだ内容で整備されれば、より全体的な把握ができると思われる。』記録の管理については、個人情報取扱規則に基づき、適正に管理されている。また、法人の個人情報保護研修を受講し、情報保護に関しての意識を高めている。情報共有については、クラス会議、職員会議、回覧等で共有化を図っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ－３ サービスの開始・継続

Ⅲ－３－（１） サービス提供の開始が適切に行われている。		第三者評価結果
	Ⅲ－３－（１）－① 利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－３－（１）－② サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>サービス情報はDVD、園のしおり、園だより、らっこだより、給食だより、保健だより、各種通信やホームページ等様々な方法でサービス内容を分かりやすく発信している。DVDは、保育内容や子ども活動の様子が見て分かりやすいものであった。また、入園のてびきは読みやすく理解しやすく表記されている。園のしおりは、法人内施設、病院、公民館、自治体に配置してもらっている。入園にあたっては、入園のてびきを使用してサービス内容を説明している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ－３－（２） サービスの継続性に配慮した対応が行われている。		
	Ⅲ－３－（２）－① 事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育サービスや保育所の変更、就学時のサービスの継続については、保育の継続性に配慮して文書で引き継ぎを行っている。特に支援を要する子どもについては、医師をはじめ専門家を介しながら相談にあっている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ－４ サービス実施計画の策定

Ⅲ－４－（１） 利用者のアセスメントが行われている。		第三者評価結果
	Ⅲ－４－（１）－① 定められた手順に従ってアセスメントを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－４－（１）－② 利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ

<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>利用者のアセスメントについては、定められた手順（健康診断事前調査票→健康診断表→家庭調査票→児童票の順）に従ってアセスメントが行われている。個別指導計画において個別にニーズや課題を具体的に明記されている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ－４－（２） 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。</p>		
Ⅲ－４－（２）－①	サービス実施計画を適切に策定している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－４－（２）－②	定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>計画の策定については、保育課程に基づいて、子ども一人ひとりのニーズや課題を明らかにし、連絡帳や個人懇談等で把握した保護者の意向を汲み上げ、主任や副主任の指導を受けて園長の確認を得て作成している。評価、見直しについては、アセスメント、課題分析、保育実践、モニタリング、見直しのPDCAサイクルができています。計画を緊急に変更する場合の仕組みができています。今後、見直し箇所が誰にも分かりやすいよう書式を検討中であるとのこと、今後の工夫に期待したい。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 子どもの発達援助

Ⅳ－１ 発達援助の基本

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育計画は、保育の基本方針に基づき、地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されていますか。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 法人の理念と沖ノ橋保育園の基本方針に基づき保育計画を立て実践している。また保護者にもアンケートを取り、要望、希望を保育計画に取り入れ作成している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－１－（２） 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改訂していますか。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 指導計画は副主任、主任、園長に提出して、管理層が確認し指導する。各クラス担任が指導計画の実践、反省、評価を行い、その結果は次月の計画に反映している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

Ⅳ－２ 健康管理・食事

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 登所時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあり、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施していますか。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 症状ごとのマニュアルを準備し、全職員が周知している。送迎チェック表を用いて登園時や保育園での子どもの健康状態を降園時に保護者に連絡している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－２－（２） 健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させていますか。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 健康診断の結果については、異常があった場合は、看護師から担任に伝え、保護者に確実に伝わるようにしている。特に注意が必要な子どもについては、職員会で周知し情報の共有を図り、細心の注意を図りながら保育を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－２－（３） 歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させていますか。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 歯科健診結果については保護者に報告するとともに、児童票に記入しファイルに入れ、担任が管理を行っている。歯に対する関心が高まるように6月に歯科衛生士による「歯磨き指導」を行ったり、紙芝居や人形劇で歯の大</p>	

切さを指導している。3歳以上の子どもには給食後の歯磨き指導を行い、家庭でも習慣づけてもらうように保護者に伝えている。	
改善できる点/改善方法：	
IV-2-(4) 感染症への対応については、マニュアルなどがあり、発生の状況を必要に応じて保護者、全職員に連絡していますか。	(A)・B・C
良い点/工夫されている点： 感染症対応マニュアルに基づいて、玄関や保育室入口、日報に「感染症の特徴、潜伏期間、対策、注意すべきこと」等の文書を掲示したり、必要に応じて保護者に配布したり、口頭で伝えている。消毒の仕方などはマニュアルに従い、全職員に周知している。	
改善できる点/改善方法：	
IV-2-(5) 専門医から指示があった場合、アレルギー疾患をもつ子どもの症状に応じて適切な対応を行っていますか。	(A)・B・C
良い点/工夫されている点： アレルギー児給食対応マニュアル及び医師の指示書に従い、除去食で対応している。毎月献立表が作成された時に栄養士、担任、調理員、園長が検討会を行っている。毎朝アレルギーの疾患をもつ子どもの除去の確認を調理員と行い、給食配膳時トレーに分けられた除去食を担当が調理室まで取りに行き、再度確認し合っている。	
改善できる点/改善方法：	
IV-2-(6) 子どもの喫食状況を把握するなどして、献立の作成・調理の工夫に活かしていますか。	(A)・B・C
良い点/工夫されている点： 子どもの喫食状況については、毎日保育士が把握して記録している。栄養士も喫食状況を把握して献立・調理の工夫に活かしている。季節の行事や毎月行われる誕生会に合わせて味付けや彩りの配慮やお子様ランチ風等盛り付けの工夫がある。	
改善できる点/改善方法：	
IV-2-(7) 子どもたちが食事を楽しむことができるように工夫をしていますか。	(A)・B・C
良い点/工夫されている点： 季節の行事や毎月行われる誕生会に合わせてみんなで一緒に遊戯室で食事をしたり、バイキング形式にする等栄養士の様々なアイデアで調理が工夫されている。また年長児にはお茶会、思い出ランチ、祝い膳など食育文化を伝えている。食育の一環として子ども達の育てた野菜を給食やおやつに取り入れたり、栄養について栄養士からわかりやすく話を聞いたりして食材、食事に関心を持たせている。	
改善できる点/改善方法：	
IV-2-(8) 子どもの食生活について家庭と連携していますか。	(A)・B・C
良い点/工夫されている点： 献立表を事前に配布し、子どもたちに人気の献立を給食便りで知らせて、家庭でも作ってもらえるようにしている。サンプル食を火曜、金曜日に展示したり、保護者向けの試食会を行ったりと栄養士と調理員が協力して食育について保護者に伝えている。	

改善できる点／改善方法：

IV-3 保育環境

IV-3-(1) 子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備していますか。	第三者評価結果
	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： 各保育室には空気洗浄機や加湿器を設置し、ハウスダストや花粉対策に配慮している。畳のスペースを設け、家庭的なくつろげる空間を用意している。遊具については定期的に業者が安全点検を行い、保育士も毎月点検を行い、安全面にも配慮している。しかし、保育室の古さは否めないものであり、今後のリフォームに期待するものである。	
改善できる点／改善方法：	
IV-3-(2) 生活の場に相応しい環境とする取り組みを行っていますか。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： 午睡中は室内の採光に気をつけ部屋を暗くしたり、心地良い程度に音楽を流したりして眠りやすい環境となっている。特に0歳児の保育室には床から5c m程の高さのハンモック型ベッドがあり、夏は涼しく、冬は暖かい午睡環境が整えられている。またトイレはやわらかい色彩の内装で清潔感が保たれている。庭には芝生があり、また様々な木々が植えられ、ドングリ拾いもできるとの事である。しかし、子ども達の人数に比べて庭が狭く子どもが自由に走り回れる場の確保が困難であり、自然の中で子ども達が生き生きと遊べるよう子ども達の興味と満足感を引き出すための保育者の工夫と指導力が問われるところであるが、今後、そのための保育士の更なる教育に期待したい。	
改善できる点／改善方法：	

IV-4 保育内容

IV-4-(1) 子ども一人ひとりの理解を深め、受容しようと努めていますか。	第三者評価結果
	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： 指導計画において子ども一人ひとりの特徴を把握し受容することを目標とし、具体的には子どもの対応の仕方として、いつも子どもの目線に立ち、緊急時以外は禁止言葉や制止言葉で対応しないように努めている。今後、集団力動をより活用し保育士がよりクラス中を自ら動いて機敏に対応し、子ども達が生き生きと生活する保育環境の整備へと向けた更なる取り組みに期待したい。	
改善できる点／改善方法：	
IV-4-(2) 基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人ひとりの子どもの状況に応じて対応していますか。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： 午睡時は心地良く眠れるような音楽を流したり、背中を優しくたたいて安心して眠れるようにしている。眠たくない子は寝ている子と少し離して対応するようにしている。衣服の着脱については子どもの主体性を大切にし、無理のないように本人のできる場所からするように配慮する等場面場面での心配りが感じられる。	

改善できる点/改善方法：

IV-4-(3) 子どもが自発的に活動できる環境が整備されていますか。	第三者評価結果 (A)・B・C
良い点/工夫されている点： 室内では子どもの発達段階に応じた玩具を用意し、ごっこ遊びが楽しめる環境が整えられ、戸外の遊具(ツリーハウス、ブランコ、滑り台等)も危ないので禁止するのではなく、保育士の見守りと安全面での配慮が十分になされている。	
改善できる点/改善方法：	
IV-4-(4) 身近な自然や社会と関わるような取り組みがされていますか。	(A)・B・C
良い点/工夫されている点： 園庭に芝生を植えたり、四季折々の木々や花を植えることで何種類もの昆虫が来たり、ドングリが落ちたりなど身近で季節感を感じることができる。時には園外のレンゲ畑に出かけ、自然を満喫している。園庭のスペース関係上、FC岐阜のサッカー教室は近隣の公園を利用して行っている。	
改善できる点/改善方法：	
IV-4-(5) さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮していますか。	(A)・B・C
良い点/工夫されている点： 以上児は描きたい時にはいつでも描けるように「お絵かきコーナー」を設け、様々な素材が自分で使えるように用意している。また様々な素材を使って作品を制作し、保育室に飾っている。その作品は年度末には家庭へ持ち帰り、保護者や家族とともに作品を鑑賞してもらっている。また子ども達の作品を階段の「ステップアップギャラリー」に飾り、みんなに見てもらうことで創作への意欲を高めている。 毎日絵本や紙芝居の読み聞かせを行っている。	
改善できる点/改善方法：	
IV-4-(6) 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮していますか。	(A)・B・C
良い点/工夫されている点： 以上児については異年齢でグループを作り、プール遊びやしゃぼん玉遊びを一緒に行ったり、給食やおやつを一緒に食べることで年上の子が年下の子の面倒をみるなど「思いやり」の気持ちを育てる活動を行っている。また運動会では異年齢で構成したダンスを取り入れ、保護者からも好評であったとのことである。 けんかの時は子ども同士の気持ちを受け止め、自分の意見が言えるような言葉がけや雰囲気を作るように援助している。	
改善できる点/改善方法：	
IV-4-(7) 子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てよう配慮していますか。	(A)・B・C
良い点/工夫されている点： 人権擁護教室を開き、子ども達に人権について考える機会を設けている。生活の中に人権まもるくんとあゆみちゃんの人形を各クラスにおいて、遊びの中から子ども同士互いに生活習慣、文化、考え方の違いを知り、尊重する心を育てよう努めている。	

改善できる点／改善方法：	
IV-4-(8) 性差への先入観による固定的な観念や役割分業などの意識を植え付けられないよう配慮していますか。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>特に給食当番について男の子、女の子の区別をしないで、同じ色にしたり、役割分業の意識を植え付けられないような言葉がけをしている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

IV-4-(9)	第三者評価結果
乳児保育のための環境を整備するなど、保育の内容や方法に配慮していますか。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育室の環境については良く整備されている。特に0歳児のベッドに最新式のハンモック型のベッドがあり、清潔で安眠できるよう配慮されている。子どもの様子については授乳・食事・排泄・睡眠など随時記録し、お迎えの時に保護者に伝えている。また家庭での様子は連絡帳に記入してもらい、情報交換を行っている。SIDSに対応するためにベビーセンスを設置しており、午睡の様子については観察し午睡記録票に記録している。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-4-(10) 長時間にわたる保育ための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮していますか。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育内容については長時間延長マニュアルに基づき実践している。週刊予定を掲示して軽食のメニューや保育内容について保護者にもわかるようにしている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-4-(11) 障害児保育ための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮していますか。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>障がいのある子については個別に保育計画を作成し、毎日連絡帳を利用して保護者と連絡を取り合っている。職員も障がい児保育に関する研修に参加し知識や情報を深めている。他機関との連携についてはことばの教室、難聴幼児通園施設や（ポッポの家）等とも公開保育に参加する等して積極的に交流し情報交換している。クラスの中に障がいのある子が溶け込んで一緒に活動している様子がわかる。障がいのある子との交流により思いやりや優しさが芽生える。そのように働きかける保育が実践されていると感じ取れた。</p>	
改善できる点／改善方法：	

評価対象V 子育て支援

V-1 入所児童の保護者の育児支援

	第三者評価結果
V-1-(1) 一人ひとりの保護者と、日常的な情報交換に加え、個別面談などを行っていますか。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 送迎時には保護者に声かけをし、コミュニケーションを取るようになっている。以上児については7月に個別懇談を行い、一人ひとりの保護者に家庭の様子を聞いたり、保育園の様子を伝える機会を設けている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
V-1-(2) 家庭の状況や保護者との情報交換の内容を必要に応じて記録していますか。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 保護者との情報交換の内容については個別記録票や家庭調査記録に具体的に記入している。乳幼児や障がいがある子は連絡帳で1日の様子を知らせ、家庭での様子についても保護者が連絡帳に記入し、連絡帳を通して情報交換を行っている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
V-1-(3) 子どもの発達や育児などについて懇談会などの話し合いの場に加えて保護者と共通理解を得るための機会を設けていますか。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 個別懇談、年2回の保育参観や参観の後のクラス懇談、ビデオ参観により共通理解を得るための機会を設けている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
V-1-(4) 虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに所長まで届く体制になっていますか。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 保護者対応マニュアルに基づいて、虐待が疑われる子どもについてその対応、発見、情報収集、通報等園長に速やかに連絡を取り、迅速な対応ができる体制が整備されている。普段着替えの時に身体の様子を観察する等気を配っている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
V-1-(5) 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所などの関係機関に照会、通告を行う体制が整っていますか。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 虐待マニュアルをに基づいて、虐待を受けていると疑われた場合は、直ちに園長や主任に報告をし、同時に身体の状態を観察し、保護者、子どもの様子を記録に取る。情報の管理には細心の注意を払い、全職員が情報を共有し、必要に応じて市や子ども中央センターなど関係機関に連絡、照会、通告をする体制が整っている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

V-1-(6) 一時保育は、一人ひとりの子どもの心身の状態を考慮し、通常保育との関連を配慮しながら行っている。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>就労形態の多様化に対応するための非定形的保育サービス、保護者の疾病、介護、冠婚葬祭等の緊急保育サービス、育児に伴う心理的・肉体的負担を解消するための私的理由による保育サービスである一時保育を行っている。一時保育専任の担当保育士が余裕のある保育スペースで保育を実践している。子どもの心身の状態を把握するために保護者と十分にコミュニケーションを取り、子どもの姿等を連絡帳に記入してもらっている。また利用児との交流も行っている。実際の保育活動の様子を見させていただいて、安心して遊んでいる姿が見られた。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

評価対象VI 運営管理

VI-1 安全・衛生管理

	第三者評価結果
VI-1-(1) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されていますか。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>沖ノ橋保育園管理運営マニュアルがあり、毎月避難訓練、不審者訓練を行い、その都度結果を記録している。また年度末には訓練の反省を行い、次年度の訓練計画に生かしている。全職員が(呼び笛)や緊急時の連絡先を携帯している。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
VI-1-(2) 事故防止のためのチェックリスト等があり、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っていますか。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>毎月安全点検を行い、改善点を記入し、園長に報告し、改善すべきところはすぐに対応している。法人で行われるリスクマネジメント委員会に参加したり、事故報告書、インシデントを記録している。以上児クラスでは毎月「なかよしかい」を実施し、子ども達と安全について確認をしている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
VI-1-(3) 食中毒の発生時に対応できるマニュアルがあり、さらにその対応方法については、全職員にも周知されていますか。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>食中毒発生対応マニュアルに基づき、調理室では衛生管理の厳守、配膳時の衛生管理に気をつけ、食事は提供後1時間以内に食べることとされている。また保育室では手洗いやリナパスでの消毒など徹底して実施されている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
	第三者評価結果
VI-1-(4) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されていますか。	(A)・B・C

<p>良い点／工夫されている点： 衛生管理マニュアルが整備されている。具体的には食材等を変える時には、手袋を替えたり、食事をお皿に盛る時等も洗剤や水がかからないように注意している。調理員がしっかりとした認識を持って仕事を行っているので、マニュアルに基づき衛生管理については適切に実施されている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

<p>VI-1-(5) 不審者の侵入時などに対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されていますか。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点： 不審者対応マニュアルに基づき、毎月不審者対応訓練を行い、反省を記録し次回の訓練に生かしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

評価対象Ⅷ 個別サービス着眼点（岐阜県独自項目）

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	<p>第三者評価結果</p>
<p>Ⅶ-1-(1) 外部から侵入に対する対応策がとられていますか。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点： 市の防犯ネットワークに加入し、不審者等に対する情報連絡体制ができている。来訪者に対する対応や施錠体制を取っている。また県警たんぼぼ班による連れ去り防止の会を開き、子ども達にも知らせている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	<p>第三者評価結果</p>
<p>Ⅶ-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしていますか。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点： 入園、進級時に年間計画を配布したり、園だよりで毎月の予定を知らせている。また行事ごとにアンケートを実施し、保護者の意見を尊重している。保育参観や懇談会等に参加できなかった保護者にはクラスだよりや個別に様子と伝えている。保護者の要望に応え、参観以外でも保育室を開放している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

VIII-3-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っていますか。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>行事等行う場合は、保護者会も一緒に考え、協力してもらっている。民間保育園ならではの活動に参加を促したり、積極的に保護者会の協力を受け入れ、コミュニケーションを大切にしている。保護者会の役員会等には園長又は主任が同席し、意見交換を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

VII-4 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
VIII-4-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っていますか。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>他の保育園と入園状況や転園児の情報交換をしている。幼稚園とは、ことばの教室の親学級として相互に連携を取り合っている。広域から子ども達が通園しており、各小学校とは入学時に情報交換をしている。また近隣の小学校の授業参観を園長や保育士が見学に行っている等他の施設や学校との連携を密に行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	